

令和3年6月8日

小平市長
小林 洋子様

小平市議会公明党

新型コロナウイルスワクチン接種および経済対策に関する要望

75歳以上に続き、6月3日から65歳～74歳の高齢者へのワクチンの接種の予約受付が始まりました。これまで一日最大1000名への接種が可能なところ、着実な運営のため1日約600人から800人分の接種枠でスタートしたと聞きますが、一日も早く希望する市民全員への接種を完了するため、個別接種を含め接種人数を最大化することが求められています。

また、コロナ禍にあって第5号まで補正予算が組まれたとはいえ、困窮する市民から見ればまだまだ不十分な状況に変わりはありません。困窮する市民に少しでも寄り添うという思いで、以下要望いたします。

<●ワクチンに関する要望>

1. 一日最大1000名へ接種人数の上乗せ実施
2. 接種状況が見える化する、小平市ワクチンメーターの公開および表示
3. 64歳以下の一般市民への接種に向けたスケジュールの早期作成と公表
4. 基礎疾患のある方、教員、保育士、幼稚園教諭を含むエッセンシャルワーカーへの優先接種と年齢別、地域別などの予約による混乱の回避
5. 集中する接種予約を低コストで円滑に受けるためのロボットコールセンターやLINEの導入
6. 集団接種会場駐車場(警察学校)の契約延長
7. 大規模団地や大規模集合住宅等での実施を含めた集団接種会場の増設

<●経済対策に関する要望>

1. 小平市感染防止協力金 第3弾の実施
2. 市内クーポン第2弾の実施
3. 月次支援金への上乗せ給付の実施
4. 低所得者世帯や子育て世帯に向けたクーポンの上乗せ配布の実施
5. イベント等の中止による売り上げ減少に対する、オンライン販売などの場の提供と送料補助の実施
6. 妊婦健診時に利用可能なタクシー券の配布
7. 市内小中学校への生理用品の常備配置